

法人名	姫路医療生協
事業所名	小規模多機能ホーム ふるさと

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2022年 1月24日 (17:00 ~ 19:00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	有本・森内・濱谷・近藤・萩原・三澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5人	人	人	5人

前回の改善計画	ご家族の思い・ご本人の思いをくみ取り 寄り添う介護を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	フェイスシートを読んだり ご本人やご家族とコミュニケーションを取り 思いを理解する努力は出来た

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		5	1		6
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		6			6
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	5			6
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		6			6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・新規ご利用者の場合は 手探り状態ではあるが ケアマネージャーが詳しく聞き取りをし 利用者情報に上げてくれているので 共有はしやすくなっている。部会で話し合い共有している ・不安な思いで利用されている方に対しては 出来るだけ笑顔で接し 会話はしなくても 安心して頂けるように心がけている。会話するときその方の思いを聞けるように声掛けを行っている。 ・ケアプランを意識し支援することで本人や家族・介護者が必要とするサービスになるように心掛けている。 ・はじめましての時は一番に目線を合わせて挨拶をさせていただく様にしている ・ご家族と顔を合わせる機会には その日の出来事を伝えるようにしています。 ・申し送り・部会・管理日誌及び上司からの情報を共有している。 ・ご家族・ご利用者の希望や想いを把握し支援に努めている。 ・挨拶を心掛け状況を確認しながら対応している。 ・出来る限り ご本人が安心できるような声掛けを心掛けている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・カルテでその方の重要事項や背景を支援するまえに把握していない ・利用開始までに日数がなく情報共有できないこともある。 ・家庭での状況や問題点など把握できていないことが多々ある。 ・ご利用者の納得がいくような返事が出来ていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・情報が当日にならないとわからない時もあるので 管理日誌や新規ご利用者のサマリーに目を通し仕事を始めるように習慣付けるように心かける。 	

事-①

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年 1月24日 (17:00 ~ 19:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 有本・森内・濱谷・近藤・萩原・三澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	1人	4人	人	5人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・業務優先にならない様にする。 ・計画書の理解をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・計画書に関しては部会で共有した ・バタバタすると業務が優先してしまうので気を付ける様にしたが 業務優先になることもあった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		3	3		6
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		4	2		6
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		4	2		6
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		2	3	1	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・午前中のレクで声掛けし出来る範囲で手足を動かして頂く。 ・筋力維持・出来ることへの継続は意識しておこなっている。 ・ケアプランを読みそれぞれの利用者さまの目標に向かってアプローチするように心がけている。 ・ご利用者の目標を皆で共有し理解するように努めている。 ・ご利用者の「したい」の声を表情や言葉から理解するように努めている。 ・帆人の目標・情報を共有し日々の関わりを出来る範囲で取り組んでいる。 ・申し送り・関わった内容を振り返り共有し次の対応に活かせるように努めている。 ・記録の確認、所長 NS CMからの情報を把握する。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・自身が実践した内容を発言できていない。 ・個々の方の目標を把握していない。 ・実践した内容をミーティングで発言を積極的にしていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・どうしても業務優先になってしまっている。 ・最近のミーティングはどちらかというと勉強会の意識で一つでも多く学びたいという気持ちが強かったように思います。受動的になりやすいので自分から発信する意識を心掛けたい。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年 1月24日 (17:00 ~ 19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 有本・森内・濱谷・近藤・萩原・三澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5人	人	人	5人

前回の改善計画	
	<ul style="list-style-type: none">ご利用者の生活歴を理解する。ご利用者の体調変化に気付けるようになる。
前回の改善計画に対する取組み結果	
	<ul style="list-style-type: none">時間のある時にカルテに目を通す日常の様子を把握しておく

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	4	1	6
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?		6			6
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		4	2		6
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	3			6
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	5			6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">ご本人の状態に応じた食事 入浴 排泄を共有して行っている普段との違いに気付いた時 所長 NSに伝えている。自身で対応可能な時は対応しその旨伝えている。自宅での生活環境にかかわる頻度が少なく「以前の暮らし方」の把握の難しいご利用者でも日々の変化を職員間で共有し何とか今の生活環境についていこうとしている。気持ちや体調変化に気付いた時は都度共有し支援を行いその結果どう感じ変化したか よく見るようにしている。ご利用者の能力を活かし基本的な介護は出来ている。表情やしぐさからご本人の気持ちを汲み取り報告するように努めている。体調変化に気付いた時は共有し報告している

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">問題行動を起こすご利用者に対して どう接しどう声掛けしていいかわからない体調変化に気付いた時の支援の幅が狭い。ご利用者の自宅での生活環境が十分理解出来ていない 独居・家族様等からの情報では以前の暮らし方全てを把握することが出来ていないまだまだ知識不足

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・なぜ？そういう行動や態度になるのか 理由を見つけられない。
- ・機転が利くタイプではないので 知識や経験を焦らず増やしたいことで解決していきたい。

事-③

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年 1月24日 (17:00 ~ 19:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 有本・森内・濱谷・近藤・萩原・三澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	1人	4人	人	5人

前回の改善計画	ご本人の生活を理解する
前回の改善計画に対する取組み結果	生活歴を理解することはケアマネの情報が重要 部会等で情報を共有したり フェースシートを読む

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		5	1		6
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		2	3	1	6
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		4	2		6
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		1	2	3	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・サマリ・カルテで確認 ・訪問した際 本人が一人で過ごす時間を想像して介助を行っている ・時間の空いた時にカルテに目を通して ・独居でかわりの多いご利用者の生活スタイルや人間関係は理解している ・自宅で暮らし続けるための自立支援やご本人の変化に向き合うご家族に寄り添う気持ちを大切にしている。 ・地域の方と積極的に挨拶をする。地域の資源場所いくつか見て回った 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・自身の思いを声に出来る方は良いが、声に出来ない方に対するの思いくみ取り必要な連携が出来たいるか不明 ・関わる回数の少ない方の生活スタイル 人間関係の理解が弱い 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・その方の人間関係や地域とのかかわりを理解し ご利用者・ご家族含め支援していくことが私たち介護者の務めだと思っているが 細かく把握できていないのが現状 カルテを読み少しずつ把握していく 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年 1月24日 (17:00 ~ 19:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 有本・森内・濱谷・近藤・萩原・三澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	1人	4人	人	5人

前回の改善計画	現状のサービスが適切かを考え 何か気づきがあれば報告 提案が出来るようになる
前回の改善計画に対する取組み結果	サービスについては適切かどうか? 判断は難しいので以前と違う状態だと思ったら 状況をケアマネに報告する

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		2	2		4
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	4			6
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	4			6
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	5			6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 急な体調の変化や悪化にすぐに対応しスタッフで共有し 申し送り常に把握し 対応している。 点ではなく線で見れるように気を付けて共有するようにしている 上司が把握し判断され 適切に提供されている 変化に気付いた時は 管理日誌で共有している 体調面だけでなく精神面の変化に気づき柔軟に支援できるように心かけている 部会で共有 話し合いをしている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 判断に誤りがあり 適切な支援が出来ていない時があるかもしれない 私が地域資源を把握できていないご利用者が多い サービスが妥当適切か知識が弱い コロナ禍で 現状は地域行事等 難しい。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> サービス内容が妥当か? その方をもっと知る などは声に出していうこと 知らないことを恥ずかしいと思わず 聞くようにする 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年 1月24日 (17:00 ~ 19:00)

6. 連携・協働

メンバー 有本・森内・濱谷・近藤・萩原・三澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	人	1人	5人

前回の改善計画
多職種との連携 (特に訪問看護との連携)
前回の改善計画に対する取組み結果
訪問看護さんとの連携が多いので出会ったときは状況の説明をする

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?		1	1	4	6
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?			1	5	6
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?			1	5	6
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?			1	5	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・電子カルテで他のサービス事業所と情報共有できるようになり 参考になることがあり助かってます ・訪問看護さんと必要時連携を取っている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍で地域活動に参加できなくなった (行事事態も中止となっている) ・会議参加は管理者が出席している 会議参加の機会がない 現状は時期的に厳しい状況	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・コロナ禍で交流はない中で 面会は規制がない。 ・法人の新聞を配っている 今後も継続していきたい	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年 1月24日 (17:00 ~ 19:00)

7. 運営

メンバー 有本・森内・濱谷・近藤・萩原・三澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	1人	1人	3人	5人

前回の改善計画	
ご家族 ご本人の思いや意見を受け止め検討する	
前回の改善計画に対する取組み結果	
ご家族の意見優先になることが多いが認知症であってもご本人の発する言葉の中から 希望を聞き取る	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?		4	1		5
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	3	1		5
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	3	1		5
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		1	2	1	4

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・配布される新聞や社内報の範囲で少しずつ考えられるようになってきたと思う。・利用者様をさせるために必要な意見は報告し支援に反映するように努めている・地域の方の意見を取り入れ 業務に反映されている・ご本人 ご家族ともに 安心できる暮らしを提供でき希望をお聞きし可能な限り支援に反映されている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・意見や苦情があればそのまま報告し 反映されるのを待つことが多い・対応は管理者が行っている・コロナ禍で地域の方との時間が取れていない 協働した取組が出来ていない・細心の注意を払っているが 苦情を頂くこともある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域からの意見はしっかりお聞きし 今後に繋げていけるように 部会で話し合っ 共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年 1月24日 (17:00 ~ 19:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 有本・森内・濱谷・近藤・萩原・三澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	5人	5人

前回の改善計画	
研修会への参加	
前回の改善計画に対する取組み結果	
コロナ禍ですが研修会の開催は多くなってきたのでリモートでの参加ができればいい	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	2		2	6
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか			2	4	6
③	地域連絡会に参加していますか			1	5	6
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		3		3	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハットを活用し今後の事故対策に繋げていけるように 部会等で話し合いをしている・部会で出来る勉強会は開催・ア・イ・トレポートに目を通し自分なりに問題点を考えている・部会には出来るだけ参加している リスクマネジメントは自身で意識をして取り込んでいる	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍で研修会に参加できていない・積極的に参加できていない・資格やスキルアップの研修に積極的に参加できなかった・参加する機会が	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・日々業務に追われ 自身が導スキルアップするのか どの資格取得取得したらいいのか 考えがまとまっていない・来年度は積極的に参加していき 自身を持ったケアを行えるようにしていく	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年 1月24日 (17:00 ~ 19:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 有本・森内・濱谷・近藤・萩原・三澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	1人	人	2人	3人

前回の改善計画	
制度の理解	
前回の改善計画に対する取組み結果	
部会の中の勉強会で出来ればしていきたい	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	2	3			5
②	虐待は行われていない	5				5
③	プライバシーが守られている	4	1			5
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	1			4
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	1			4

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・身体拘束・虐待は全くない…部会で年2回勉強会を実施している・プライバシー・個人情報については当然の義務である為配慮している 誓約書を交わしている・やむを得ず 身体拘束になってしまうときはご家族に同意書を頂いている…継続で実施しない様に話し合いで対策を決めていく・虐待・身体拘束になる案件を理解・共有し連携している・プライバシーを意識し 居室はご本人に確認してから入る	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・夜勤帯でスタッフが一人なので拘束に近い状態になる時がある。・事務所内でご利用者の話をしている時声が大きくホールに聞こえている時がある・個人情報管理・成年後見制度の理解	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・どうすれば?を考え 話し合いをして対応策を考える。・個人情報を考え話す声や場所は考える・制度についてももう少し学ぶ	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	姫路医療生協	代表者	荻野 俊夫	法人・事業所の特徴	住み慣れた地域で 自分らしく 最期まで過ごせるよう 訪問 通い 泊りを組みあわせて 個々のご家庭にあわせた柔軟なサービスを提供し かかりつけ医とも連携を取りながら支援しています
事業所名	小規模多機能ホーム ふるさと	管理者	黒田 ゆうこ		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	1人	人	人	1人	人	1人	人	4人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	ケアプランの理解と何をすべきかの意見を言えるようになる研修会に参加しレベルアップを目指す	コロナ過で研修がリモートが多く参加できていない 部会でケアプランの内容について話し合いを行い 意見交換することが出来た	職員一人一人が ケアプランの内容を理解できていない	職員もケアプランを理解し 部会でご利用者の状況を話せるように意識出来るようにする
B. 事業所のしつらえ・環境			コロナ過で事業所内の面会も感染予防をしながら行ったり 密にならない様に人数を考えたりしたいが難しい	
C. 事業所と地域のかかわり		コロナ禍ということで かかわりはほとんどなかった	イベントが中止になっている為難しい	
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み		法人の新聞を毎月配る配達さんに登録している職員がいるのでポスティングを行ってくれている	これからも継続してもらいたい	
E. 運営推進会議を活かした取組み	制度的な研修会に参加 部会で勉強会をする	運営推進会議で話し合った内容は部会で話し 必要であれば勉強会を実施		
F. 事業所の防災・災害対策		避難訓練は年2回実施 夜間昼間各1回 その中で地震水害を想定して話し合いを実施した	地域の方にはお手伝いをお願いしているが実際地域の防災訓練に参加したことはない	地域や近隣の法人センターと一緒に防災訓練を出来ればしていきたい